

驚異と怪異の場 — 〈自然〉の内と外

Topography of Wonders and the Uncanny: Within and Beyond Boundaries of Nature

2017年11月3日(金・祝)

会場：慶應義塾大学 三田キャンパス 北館ホール
入場無料・申込不要(定員210名)

公開シンポジウム

共催

◎慶應義塾大学言語文化研究所 公募研究プロジェクト：
「自然世界と人間-古代から近代におけるその比較思想史的研究」
◎国立民族学博物館 共同研究プロジェクト：
「驚異と怪異-想像界の比較研究」



プログラム

- 10:15 開場
- 10:15-10:30 趣旨説明
山中由里子(国立民族学博物館)
- 10:30-11:15 ヨーロッパ中世の驚異の「場」—中世後期のナラティブ文学を中心に
松田隆美(慶應義塾大学)
- 11:15-12:00 古代都市と妖かし~平安京で怪異が起こる場所~
榎村寛之(斎宮歴史博物館)
- 13:30-14:15 修験道と即身仏(ミイラ)信仰について
山内志朗(慶應義塾大学)
- 14:15-15:00 一神教における怪異の語りと場—パレスチナ・イスラエルの事例から
菅瀬晶子(国立民族学博物館)
- 15:15-16:00 『古典的ワルブルグスの夜』における異界像とゲーテの自然研究
糸川麻里生(慶應義塾大学)
- 16:00-16:45 A Dervish with a Thousand and One Signs: Para-nomian and Supra-nomian Embodiments of the 'Fools for God'
Sara Kuehn (ウィーン大学、国立民族学博物館 外国人客員研究員) ※英語・通訳なし
- 16:45-17:00 まとめ
山中由里子(国立民族学博物館)

図：ハルトマン・シェーデル『エュルンベルク年代記』挿絵 異形の民族と世界図(部分)

交通アクセス

- ・田町駅(JR山手線/JR京浜東北線) 徒歩8分
- ・三田駅(都営地下鉄浅草線/都営地下鉄三田線) 徒歩7分
- ・赤羽橋駅(都営地下鉄大江戸線) 徒歩8分

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾大学 三田キャンパス 北館ホール

お問い合わせ：国立民族学博物館 山中研究室 ajaba@idc.minpaku.ac.jp

